

地方創生関連交付金事業の効果検証について

NO	交付金事業の名称	事業概要	事業名	目標	評価指標 (KPI)					評価(案)
					指標	目標値	単位	目標年月	実績値	
1	城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」～コンパクトシティによるまちづくり～	本事業は、城下町としての歴史を有し、様々な都市機能が集積している中心市街地の高田市街地において、城下町の町割りに由来する土地利用上の課題を克服し、人口減少社会に対応した「街なか居住」を促進するとともに、市街地に点在する有形・無形の歴史・文化資産の活用を通じた「街なか回遊観光」による経済基盤の強化や市内外との交流を促進することにより、コンパクトシティの考え方に基づく持続可能なまちづくりを一体的・重点的に推進するもの。	< 地方創生拠点整備交付金 > 旧第四銀行高田支店改修事業	1	高田区の人口の社会減の解消数(H22～H26の平均値-192人/年からの削減数) (単位:人/年)	15人		平成30年3月末	38	・KPIを達成 ・計画どおり推進する。
2			< 地方創生推進交付金 > 町家シェアハウス管理運営費 100年映画館のあるまち誘客・回遊強化推進事業 上越市百年料亭のあるまち誘客・回遊強化事業補助金 歴史文化資産活用推進事業 高田まちなか活性化促進業務委託	2	高田区の街なかの観光客入込数(単位:人/年)	286,000人		平成30年3月末	227,251	・大規模集客イベントのほか、日常的な来訪者の増加につなげる取組を促進する。
3			高田の「食」をいかした経済効果拡大事業補助金 ビジネスタウン推進事業 景観まちづくり事業 城下町高田創生事業補助金	3	新たに入居した空き家、空き店舗の数(単位:件/年)	4件		平成30年3月末	8	・KPIを達成 ・計画どおり推進する。
4	雪室・利雪による地域産業イノベーション	本事業は、雪を地域資源として活用し、雪室で貯蔵した雪室商品と雪下・雪室野菜の高付加価値化や地域ブランド化を進めていくことで、当市ならではの新たな仕事づくりや、所得向上につなげるもの。さらに、雪国の魅力を体験できる環境づくりや、市民等が雪室・雪利用を学ぶ講座等を通じて、雪国上越を目的地とした誘客や雪国文化の継承、地域への愛着や誇りの醸成につなげるもの。	< 地方創生拠点整備交付金 > 安塚地域産業振興施設整備事業	1	推進組織に参加する食品事業者・農業者の年間売上額(合計額:推計値)(単位:千円)	7,817,000千円		平成30年3月末	8,192,290	・KPIを達成 ・計画どおり推進する。
5			< 地方創生推進交付金 > 雪室商品等開発支援事業 雪室商品等市場開拓支援事業 雪下・雪室野菜販路拡大支援事業	2	雪下野菜及び雪室で貯蔵した野菜の年間販売額(加工品を含む。)(単位:千円)	35,000千円		平成30年3月末	33,711	・KPIを相当程度達成 ・市内外へのPR・販売促進を図る必要がある。
6			灯の回廊事業 雪冷熱エネルギー活用事業	3	雪室を利用した商品販売や集客を行う市内直売所・レストランの年間入込客数(単位:人)	178,000人		平成30年3月末	134,974	・KPIを未達成 ・物産館雪室の火災・焼失等による入込客数の減少への対応を図る必要がある。

KPI = 重要業績評価指標。Key Performance Indicator の略称。
施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標をいう。